

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
福津地区

平成26年3月

福岡県福津市

※記入にあたっての留意事項(このページは、提出の際には添付する必要はありません。)

事後評価様式の記入にあたって、下記の点に留意してください。

1. モニタリング(一部の結果)・事後評価・フォローアップの3段階を、様式にご記入いただきます。それぞれの内容・記載要領は、以下のとおりです。  
また、記入項目の詳細や記入例については「事後評価シート作成の手引き」を参照してください。

段 階	内 容	時 期	記入欄の 色分け
《第一段階》モニタリング	事業期間中に、実施状況、数値目標の達成状況、効果発現の状況を確認する	交付期間中の 任意の時期	
《第二段階》事後評価	評価項目の計測（見込みの値でも可）、効果発現に関わる要因、今後のまちづくり方策等を整理する	最終年度	
《第三段階》フォローアップ	事後評価時に「見込みの値」としたものに対して、事業終了後に、確定した数値で再度整理する	原則、交付終了の翌年度	

2. 計画変更またはフォローアップなどの際、数値及び文章の修正が必要となった場合は、適宜、欄(枠)を拡張するなどして記入してください。その際、当初計画または事後評価の際に記載した内容(元からの記載内容)は削除せず、消し線を用いて対応してください。

例1)数値等の軽微な修正

【修正前】 ○○整備事業 面積 2,300㎡

【修正後】 2,800㎡

例2)文章の修正

【修正前】 ……するものとし、特に、●●館のイベント等に関する情報を発信していくものとする。

【修正後】 特に、●●館のイベント等に関する最新情報をリアルタイムでHP上から提供していくものとする。

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	地域防災無線放送エリア面積	%	0	80	78	確定 見込み	●	△	あり なし	●	78	H25年12月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	適正配置により、居住地における音達面積は確保されている。
指標2	子育て支援施設等の利用者数	人/年	63,000	76,000	72,400	確定 見込み	●	△	あり なし	●	69,563	H25年5月	△	平成23～24年度に改装工事を行い、利用制限があった <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	子育て支援施設の完成遅れにより目標は達成できなかったが、現在はその効果が現れている。
指標3	JR福間駅自由通路通行者数	人/日	0	10,000	11,100	確定 見込み	●	○	あり なし	●	12,695	H25年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅舎やその周辺との一体整備に加え、区画整理事業の進展により相乗効果が発揮された。
指標4	新規住宅の着工件数	戸/年	220	250	443	確定 見込み	●	○	あり なし	●	342	H25年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅東地区の区画整理事業の着実な進展や地域インフラの整備により、堅調な伸びを見せている。
指標5	交流施設等利用者数	人/年	0	30,000	29,600	確定 見込み	●	△	あり なし	●	33,075	H25年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	交流施設周辺の一括整備に加え、積極的なイベントの実施などソフト事業の効果が現れている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	地域の活気の維持と更なる創出	・「津屋崎千軒なごみ」や津屋崎千軒を核としたイベントの拡張開催(山笠、夏祭り、各種展示会・発表会等)	・歴史的町並みや伝統行事の良さが再認識された ・イベントにより一時的な活性化は図れているが、恒常的なものにつなげていない	・歴史的町並み保存・活用のための具体的方策検討
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	防災機能の強化	・地域防災無線を活用した防災・避難訓練(地域拡張)	・東北大震災の影響もあり、市民の防災に対する意識の高まりがみられ、多くの参加があった ・音達エリアでも「聞こえない」という声があった	・地域生活基盤施設事業(防災無線の設置)の継続 ・防災避難訓練の継続実施、地域別実施
	こどもの教育や子育て環境の整備	・子供のための学習室の確保 ・レクリエーション施設の確保 ・子育て相談、情報交換場所の確保	・子供の遊び・学びの意欲を増進することができた ・小さな子供を持つ親同士の交流が深まるとともに、子育てに対する小さな悩みも解消することができた	・子供の教育環境や子育て環境のさらなる充実のため、各種施設について点検・再整備する必要がある
	地区コミュニティ活動の支援	・福岡駅東地区における地域住民の会(自治会)立ち上げ支援	・地域自治会の発足により、新しい居住者同士の結束が深まった	・JR福岡駅東西間人口の交流 ・地域コミュニティ活動の間接支援
	JR福岡駅と津屋崎千軒を拠点とした地域活性化	・「津屋崎千軒なごみ」や津屋崎千軒を核としたイベントの拡張開催 ・JR福岡駅自由通路公共スペースを活用した展示・観光案内 ・コミュニティサイクルの本格実施	・歴史的町並みや伝統行事の良さが再認識された ・来訪者への観光等の案内が容易となった ・コミュニティサイクル利用者の増につなげた	・歴史的町並み保存・活用のための具体的方策検討 ・観光・地域活性化から定住化へつなげるための方策検討 ・サイクルポート(貸出場所)の増設

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
交流人口・定住人口の増進	観光やイベント、引っ越しなどにより福津市を訪れたり、新たに居住する人と現市民との交流を円滑化するために必要な整備を行う。	26年度	交流・定住化に必要な情報の双方向化、インフラ整備。

# 都市再生整備計画(第6回変更)

ふく っ ち く  
福 津 地 区

ふくおか ふく っ し  
福岡県 福津市

平成25年3月26日

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福津市	地区名	福津地区	面積	895 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

**目標**  
 豊かな自然と歴史を生かし、賑わいある快適で住みよいまちづくり  
 目標1: 地域の防災性・安全性の向上、市民が安心して安全に生活できるまちを目指す。  
 目標2: 自然環境の保全、都市機能の整備の推進により、快適で住みよい魅力的なまちづくりを目指す。  
 目標3: 観光施設整備や歴史的資源を生かしたまちづくりを推進し、交流人口の増加と観光振興を図り、まちの賑わいの創出を目指す。

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況  
 ◇本地区は、平成17年1月に旧福岡町と旧津屋崎町の合併により誕生した福津市の南部に位置し、市の主要な交通拠点であるJR福岡駅を含む地区である。  
 ◇平成19年3月に本地区を南北に横断し、福岡市と旧津屋崎町を結ぶ「西鉄宮地岳線」が廃線となり、JR鹿児島本線の福岡駅を中心とした市の中心拠点づくり・交通体系の再整備が急務となっている。  
 ◇近年の住宅開発などにより地区内の緑地等は減少傾向にあり、公園の整備や河川の多自然化など自然豊かな街なみの形成が求められている。  
 ◇JR福岡駅の西側で駅前広場整備などの街路事業、東側で福岡駅東土地区画整理事業が実施中であり、駅東西の交流促進と、市民・コミュニティ活動の充実による広域的なコミュニティの熟成を目指している。  
 ◇歴史的資源のひとつである「津屋崎千軒」においては、空家や空地、地域の高齢化などの問題があり、この古き良きものを時代に合わせて再生し活性化することが求められている。  
 ◇平成19年3月に策定した福津市総合計画では「みんなが安全に、安心して暮らせるまち」、「子どもが夢を持ち、健やかに育つまち」などを目標にしており本地区もこれを実現する必要がある。

**課題**  
 「西鉄宮地岳線」の廃線により代替交通体系の整備や関係地域の活性化が急務である。  
 全ての市民が使いやすい市の顔「中心拠点」を形成するため、JR福岡駅や関連施設のバリアフリー化が必要である。  
 市街地に残された緑の保全や公園の整備など新たな緑の創出が必要である。  
 福津地区の中心を流れる西郷川について多自然型への河川改修等が必要である。  
 街並みの空洞化などを回避するため、住みやすさや観光振興などにつながる地域の活性化について、ハード・ソフトの両面で推進していく必要がある。  
 賑わいの復活・創出に向けた地域の観光案内・情報発信や地場産品等の開発・販売が可能な施設整備を行う必要がある。  
 災害等緊急時に備えた防災施設の整備が必要である。  
 子どもの学習環境や子育て中の親を支援する環境を整えるために、教育・子育て支援機能を充実させる必要がある。

**将来ビジョン(中長期)**  
 <福津市総合計画>  
 「みんなが安全に、安心して暮らせるまち」を目標に、地域防災無線等の整備を位置づけている。  
 「子どもが夢を持ち、健やかに育つまち」を目標に、「子どもの城」の整備、公園リフレッシュ事業と連携したプレーパークの整備を位置づけている。  
 「みんなにやさしく、快適で住みよいまち」を目標に福津市の顔となるまちづくりをすすめ、JR福岡駅を中心とした中心市街地の整備や公共下水道の整備、また、自然や歴史を生かした魅力あるまちづくりの推進を位置づけている。  
 「自然を大切にしたい美しいまち」を目標に、川の駅整備や多自然河川改修等を行う西郷川リバーズ事業の推進や、竹尾地区の緑地保全事業の推進を位置づけている。  
 <福津市ユニバーサルデザイン計画>  
 JR福岡駅周辺地区を重点整備地区に位置づけている。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
地域防災無線放送エリア面積	%	居住エリアにおける地域防災無線システムによる放送カバーエリア面積割合	災害時に避難情報などの一斉放送を行う地域防災無線システムを整備し、防災情報放送エリアの充実を図る	0	平成19年度	80	平成24年度
子育て支援施設等の利用者数	人/年	子育て世代活動支援センター(子どもの城)・福岡体育センターの利用者数	子育て世代の活動支援拠点施設(子どもの城)整備に伴う子育て世代の生活の質の向上と福岡体育センターの利便性の向上を施設利用者数で測る。	63,000	平成18年度	76,000	平成24年度
JR福岡駅自由通路通行者数	人/日	自由通路の通行者数	JR福岡駅の駅舎改築に併せ、バリアフリー対応の自由通路の整備を行い、駅東西往來の通行者数増加を見込む	0	平成19年度	10,000	平成24年度
新規住宅の着工件数	戸/年	地域内の新規住宅の着工件数	快適で住みよいまちづくりを行い、地区内の新規居住者の増加を見込む	220	平成18年度	250	平成24年度
交流施設等利用者数	人/年	「まちおこしセンター」の利用者数	まちおこしセンター施設整備により津屋崎千軒地区の歴史的資源の開発・情報発信を行い、地域の活性化を図る。	0	平成19年度	30,000	平成24年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>「整備方針1 防災に配慮した安心安全なまちづくり」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害時緊急時の市民への連絡手段として、市内各所に屋外拡声器を整備し、戸別受信機を各行政区に配置する。</li> <li>● 土地区画整理事業で配置される12箇所の公園のうち、交付金対象期間中で整備が可能な1箇所へ耐震性貯水槽の設置を行う。</li> <li>● 災害時の指定避難所への誘導手段として、市内各所に誘導標識の整備を行う。</li> <li>● 交付金の交付期間が終了する年度までに事業効果把握調査を実施する。</li> </ul>	<p>地域生活基盤施設(基幹事業/地域防災無線整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/耐震性貯水槽整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/指定避難所誘導標識整備、市)                  事業活用調査(提案事業/事後効果把握調査、市)</p>
<p><b>「整備方針2 都市機能の整備の推進による快適で住みよいまちづくり」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育てセンター、ファミリーサポート等の機能を持った福津市の子育て支援の拠点施設整備を行う。</li> <li>● 福岡駅東土地区画整理事業地内の福岡南小学校に隣接した用地を取得する。</li> <li>● 福岡駅東土地区画整理事業で発生する減歩の買い戻しや飛砂防止、緑地確保のためグリーンベルトの整備を行う。</li> <li>● JR福岡駅駅舎改築にあわせ、鹿児島本線で分断された東西の往来のため、バリアフリー対応の自由通路及び市民ギャラリー等公共スペースの整備を行う。</li> <li>● JR福岡駅駅舎改築にあわせ、駅の東西に駐輪場を整備する。</li> <li>● JR福岡駅西口駅前広場整備にあわせ、新設される交番横にポケットパークの整備を行う。</li> <li>● 福岡駅東土地区画整理事業で配置される12箇所の公園のうち交付金対象期間中で整備が可能な6箇所の整備を行う。</li> <li>● 設置後に期間が経過した公園のリフレッシュを行う。昭和公園と新浜山児童公園の再整備を実施する。</li> <li>● 西郷川と上西郷川の合流地点に集いの駅として親水公園を整備し、併せて上西郷川に遊歩道や多自然型護岸を配し、親水性の高い河川へと整備を行う。</li> <li>● 上西郷川の親水河川整備による橋梁3箇所の架け替えを行う。</li> <li>● 土地区画整理事業地内の緑地保全施設に位置づけされている希少生物や自然性の高い里山の保全等のため、用地を購入し整備を行う。</li> <li>● 駐車スペースが不足している福岡体育センターに新たに駐車場の整備を行う。</li> <li>● JR福岡駅と津屋崎の地域拠点の中間地において宅地化が進行している宮司地域の市道の整備を行う。</li> <li>● 低層住宅が並ぶ福岡、宮司、津屋崎地域のワークショップ形式による高度地区設定の検討を行う。</li> <li>● 福岡浄化センター開設により不要となる光陽台コミュニティプラントの撤去工事を行い、広場等の整備を行う。</li> <li>● 松原商店街の活性化のため、市道松原花見線の拡幅を行い歩道整備を行う。</li> <li>● 上西郷川の親水河川整備による都市計画道路松原上西郷線の橋梁架け替えを行う。</li> <li>● 都市計画道路原町津丸線整備に伴う交差点改良を行う。</li> <li>● 都市計画道路太郎丸岡谷線の整備に併せ、地域のコミュニティのための公園を整備する。</li> <li>● 宮司コミュニティセンターに身障者駐車場を追加整備する。</li> <li>● 交付金の交付期間が終了する年度までに事業効果把握調査を実施する。</li> </ul>	<p>高次都市施設(基幹事業/子育て世代活動支援センター(こどもの城(仮称))整備、市)                  地域創造支援事業(提案事業/教育福祉施設用地確保、市)                  地域創造支援事業(提案事業/福岡南小学校校地整備、市)                  高次都市施設(基幹事業/JR福岡駅自由通路整備、市)                  地域創造支援事業(提案事業/JR福岡駅自由通路公共スペース整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/JR福岡駅東口駐輪場整備、JR福岡駅西口(博多側)駐輪場整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/JR福岡駅ポケットパーク整備、市)                  公園事業(基幹事業/駅東1号・2号・5号・10号・11号・12号公園整備、市)                  公園事業(基幹事業/昭和公園整備・新浜山児童公園整備、市)                  公園事業(基幹事業/集いの駅整備、市)                  高質空間形成施設(基幹事業/上西郷川親水河川整備、市)                  地域創造支援事業(提案事業/上西郷川親水河川整備、市)                  道路事業(基幹事業/上西郷川橋梁整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/竹尾緑地保全整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/福岡体育センター駐車場整備、市)                  道路事業(基幹事業/宮司地区市道整備、市)                  まちづくり活動推進事業(提案事業/まちなみワークショップ、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/コミュニティプラント跡地、市)                  道路事業(基幹事業/松原花見線整備、市)                  道路事業(基幹事業/日蒔橋整備、市)                  道路事業(基幹事業/有弥の里交差点改良、市)                  公園事業(基幹事業/四角グリーンパーク整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/宮司コミュニティセンター身障者シェルター整備、市)                  事業活用調査(提案事業/事後効果把握調査、市)</p>
<p><b>「整備方針3 賑わいのまちづくり」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● JA津屋崎支店跡地に千軒の案内、地場産品等の開発、販売等の施設整備を行う。</li> <li>● 津屋崎千軒活性化に向けたチャレンジショップや街灯設置等の千軒のイメージアップ整備を行い、街並み検討ワークショップなどのソフト事業も展開していく。</li> <li>● 地区内の歴史的建築物である津屋崎千軒民芸館「藍の家」の再生(敷地購入や改修)整備を行う。</li> <li>● JR福岡駅の利用者等への案内や地域への案内のためのサイン整備を行う。</li> <li>● 津屋崎千軒活性化のため、チャレンジショップとまちおこしセンターの間の道路の石畳整備を行う。</li> <li>● 観光入込のアップ、地域の活性化のためコミュニティサイクルの社会実験を行う。</li> <li>● 交付金の交付期間が終了する年度までに事業効果把握調査を実施する。</li> </ul>	<p>高次都市施設(基幹事業/まちおこしセンター整備、市)                  まちづくり活動推進事業(提案事業/津屋崎千軒活性化、市)                  高質空間形成施設(基幹事業/津屋崎千軒レトロ調街灯整備、市)                  地域創造支援事業(提案事業/藍の家再生整備、市)                  地域生活基盤施設(基幹事業/地区内サイン整備、市)                  高質空間形成施設(基幹事業/津屋崎千軒石畳整備、市)                  まちづくり活動推進事業(提案事業/コミュニティサイクル社会実験、市)                  事業活用調査(提案事業/事後効果把握調査、市)</p>
<p>その他</p>	

